



鹿児島県立鹿屋工業高等学校 創立80周年記念事業

募金趣意書

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本校は昭和19年に鹿屋市立工業高校を前身とし幾多の変遷を経て鹿児島県立鹿屋工業高校へと発展してまいりました。その間、約18,000余名の卒業生を送り出し、大隅半島唯一の工業高校として、今日まで多岐に渡る有為な工業技術者を世に送り出しその名を全国に高め、全国ならびに大隅地域の工業界の発展にも大いに貢献してまいりました。

現在本校は在校生600余名を有する大隅半島唯一の工業高校として堅実な歩みを続けております。これもひとえに、本校の発展を願う皆様方のあたたかい気持ちに支えられてのことと心から感謝申し上げます。

この度、創立80周年という節目を迎えるにあたり、学校の揺るぎない歴史の足跡をしのびながら、また、未来への新たな飛躍、発展を目指して、記念行事を行うとともに記念事業「工友会館の改修工事」を計画しております。昭和56年に建設された工友会館も老朽化してきております。改修工事により、引きつぎ生徒たちが活用することができる建物としてまた、新たな教育活動の場所として、併せて同窓生と在校生の交流の場として、多目的に活動できる場所として活用を図りたいと思っております。なお、工友会館の改修完了後は、これを直ちに鹿児島県に寄付し、母校並びに後輩の教育のために活用していただくこととします。

何とぞ、この趣旨をご理解の上、御賛同いただき、募金等への格別のご支援を賜りますとともに、記念事業の推進に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、創立80周年を共に祝福し、さらなる発展を祈念するため記念式典ならびに記念行事に、多数のお越しを心からお待ち申し上げます。

令和5年11月吉日

鹿児島県立鹿屋工業高等学校 創立80周年記念事業実行委員会
実行委員長(同窓会工友会会長) 吉元 孝一
実行副委員長(PTA会長) 内野 匡章
実行副委員長(学校長) 江口 之浩